

平成18年11月6日  
独立行政法人防災科学技術研究所

## 新型強震計の設置工事公開のお知らせ

－福岡強震観測施設－

独立行政法人防災科学技術研究所（理事長：岡田義光）は、地震発生直後に観測データを防災科学技術研究所に自動送信する新型強震計を、11月14日（火）に福岡強震観測施設（福岡県福岡市）に設置します。本工事は、防災科学技術研究所が運用管理する全国強震観測網(K-NET)の更新に伴うものであり、今年度予定の118観測点の更新をもって、全国強震観測網（K-NET）の更新が完了します。

### 1. 公開日時

平成18年11月14日（火）午後1時～2時 概要説明、設置工事

\*全体スケジュール

旧型強震計撤去	午前 9時	～	12時
新型強震計設置	午後 1時	～	2時
付帯工事・通信試験	午後 2時	～	6時

（新型強震計設置以外の取材も希望される方は、下記の連絡先へご相談下さい。）

### 2. 場所

福岡強震観測施設：福岡県福岡市中央区天神5丁目1-23（福岡市民会館敷地内）

### 3. 取材上の留意事項

- ・設置作業は、報道関係の方に公開します。取材を希望する報道関係者の方は、お手数ですが別添回答用紙にて防災科研広報普及課へご連絡下さい。なお、取材希望者がいない場合は設置作業の公開を行わないことがあります。
- ・作業の都合で時間に変更となる場合があります。
- ・屋外での作業につき、天候により順延される場合（小雨程度なら決行）があります。順延の場合は、別添回答用紙の連絡先へ当日10時までにご連絡させていただきます。
- ・工事現場では、安全上、職員の指示に従って下さい。

### 4. 本件配布先：文部科学記者会、科学記者会、筑波研究学園都市記者会、福岡県政記者クラブ

<内容に関する問い合わせ先>

独立行政法人防災科学技術研究所

地震観測データセンター

主任研究員 功刀 卓 電話 029-863-7668

強震観測管理室長 青井 真 電話 029-863-7658

(連絡先)

独立行政法人防災科学技術研究所

企画部広報普及課 菊地、山科

電話 029-863-7783

F A X 029-851-1622

## 新型強震計の設置について

新型強震計<sup>※1</sup>は、防災科学技術研究所（防災科研）が整備運用する全国強震観測網（K-NET）<sup>※2</sup>用に開発したものです。

現在、本州、四国、北海道と九州の一部地域の910観測地点で旧型強震計から新型強震計への更新が完了しています。平成18年度中には、九州・沖縄地域にある118観測地点において更新工事を行います。

新型強震計の特徴には、データ通信の迅速化のために、地震を検知すると自動的に防災科研の地震観測データセンター（茨城県つくば市）と通信を行う機能があります。旧型強震計は、防災科研側から電話をかけてデータ回収を行う方式をとっているため、大地震で電話回線が混雑すると、データ公開までにかかなりの時間（数時間～1日以上）を要する場合があります。新型強震計の配備により、地震発生からデータ公開までの時間が5分程度と大幅に短縮されることが期待されます。

また、新型強震計は気象庁の震度計検定に合格しており、一部の観測点の震度データは気象庁の震度情報に含めて発表されています。今回更新される観測点の震度データについても、関係各機関と利用についての調整を進めています。



福岡強震観測施設外観

## 【補足説明】

### 1. 新型強震計

新型強震計は、気象庁の震度計検定に合格しています。そのため、地震時に観測された震度情報は、気象庁にも利用されています。現在、関係機関と震度情報の利用についての調整を進めています。

新型強震計の基本性能として、計測できる最大加速度がこれまでの2倍にあたる4000gal<sup>\*3</sup>に引き上げられています。また、微弱な長周期地震動を記録することを目的に、地震動の測定分解能<sup>\*4</sup>が10倍以上改善されています。

強震計は、換振器と計測処理機から構成されます。

- ・換振器：地震動を捉えます。

幅30cm、奥行き21.2cm、高さ11.4cm、重さ約5.5kg。

- ・計測処理機：震度の算出とデータ送信を行います。

幅35cm、奥行き21.3cm、高さ12cm、重さ約5kg。



換振器



計測処理機

### 2. 全国強震観測網 (K-NET)

K-NETは、全国を平均25km間隔で均質に覆う強震観測網で、平成7年の阪神・淡路大震災（兵庫県南部地震）で、十分な強震記録を得られなかったことを教訓に建設されました。平成8年6月から観測を開始、そのデータは全国の地震研究者をはじめ一般に公開されており、現在では全国1028か所に強震計が設置されています。

### 3. gal (ガル)

加速度の単位。『cm/s<sup>2</sup>』で表されます。地震の揺れの強さを表す際に使われます。

2004年10月に発生した新潟県中越地震時にK-NET小千谷観測点で震度7相当の揺れが観測されましたが、そのときに記録された最大加速度は約1500galでした。

### 4. 測定分解能

地震の揺れをどの程度細かく測ることができるかを表す指標。新型強震計では5ミリgal（震度1の揺れの100分の1以下に相当）程度の微弱な揺れも測ることができます。

防災科学技術研究所  
広報普及課 菊地 行き  
(FAX : 0 2 9 - 8 5 1 - 1 6 2 2)

### ご回答用紙

---

お手数ながら11月10日(金)13時までにご回答お願い申し上げます

件名：新型強震計の設置工事公開のお知らせ

1. 御社名：

---

2. ご所属：

---

3. お名前：

---

4. 人 数：

---

5. ご連絡先：(TEL)

---

(FAX)

---